学校番号	１００１

令和８年度　学　総合科

教科	学　総合	科目	(学)論理演習	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	論理エンジン　ＯＳ２（水王舎） クイック１０　言語　非言語（学研アソシエ） 自主作成プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

あらゆる学習の基礎になる「読解力」を中心に、日本語力をつける授業です。
重要なのはこの科目で点数をとることではなく、あらゆる文書を正確に読めることと、自分の主張を正確に相手に伝えることができることです。
解答を合わせるよりも、なぜその解答になるかを説明できるように勉強してください。

2　学習の到達目標

(1)文と文との論理的関係を理解するとともに、語彙を身につけ、物事を筋道立てて考えることができる。
(2)文章だけでなく数的な情報を正しく判断し、読み取ることができる。
(3)リーディングスキルを活用しコミュニケーション能力を向上させようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	語彙力、言語力、数的把握能力の基礎を身に付けている 新聞や書籍などを読解する力を身に付けている。	自分の考えを文章やデータにして正しく表現できている。	ドリル教材と単元ごとのレベルクリアテストを、あきらめずに粘り強く取り組めている。また、レベルをクリアできていない内容のふりかえり学習に積極的に取り組めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	OS2・クイック10・自主教材	1週間の中で以下の内容を、曜日を決めて行い、それを1年間継続する。 ・論理エンジンOS2を1年間で全レベル学習する。 ・レベルごとにクリアテストを行い、基準に達しない者に対する補習を実施する。 ・主に教科書からとった文書について、読解問題や論述問題を作成して学習する。 ・クイック10「言語」「非言語」の学習により、語彙力を育成する。	a:文章の要点や主張など言葉のつながりの構造を理解している。 b: 文章の要点や主張など言葉のつながりの構造について考察し、自分なりに表現ができる。 c: 文章の要点や主張など文の成り立ちの仕組みについて知識を生かして実践に取り組もうとしている。	・レベルクリアテスト ・定期考査	・定期考査 ・レポート課題	・日常の取り組み状況 ・補習の状況 ・振り返りシート
後期			a: 小説や物語の文章など言葉のつながりの構造を理解している。 b: 小説や物語の文章など言葉のつながりの構造について考察し、自分なりに表現ができる。 c: 小説や物語の文章など言葉のつながりの構造について知識を生かして実践に取り組もうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度